

広域的・戦略的なインフラマネジメントの推進

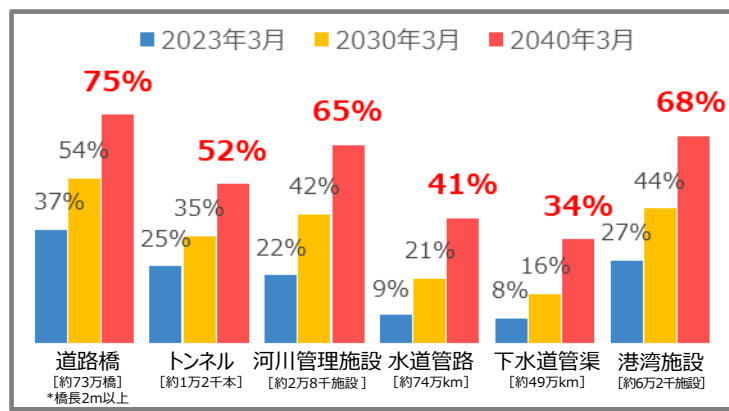
令和6年11月25日

第41回 国と地方のシステムWG

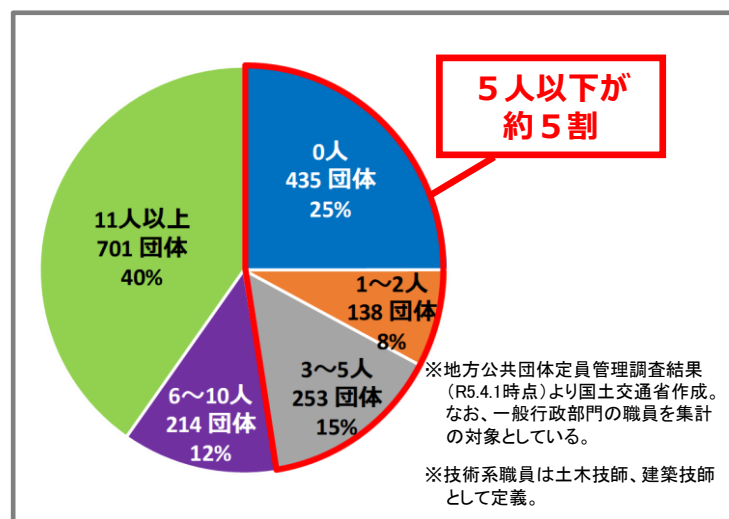
国土交通省

○ インフラ長寿命化に向けては、予防保全への転換を担う人的資源等を補完することが重要であることから、広域・複数・多分野のインフラを「群」として捉え、効率的・効果的にマネジメントしていく「地域インフラ群再生戦略マネジメント(群マネ)」の検討を推進。

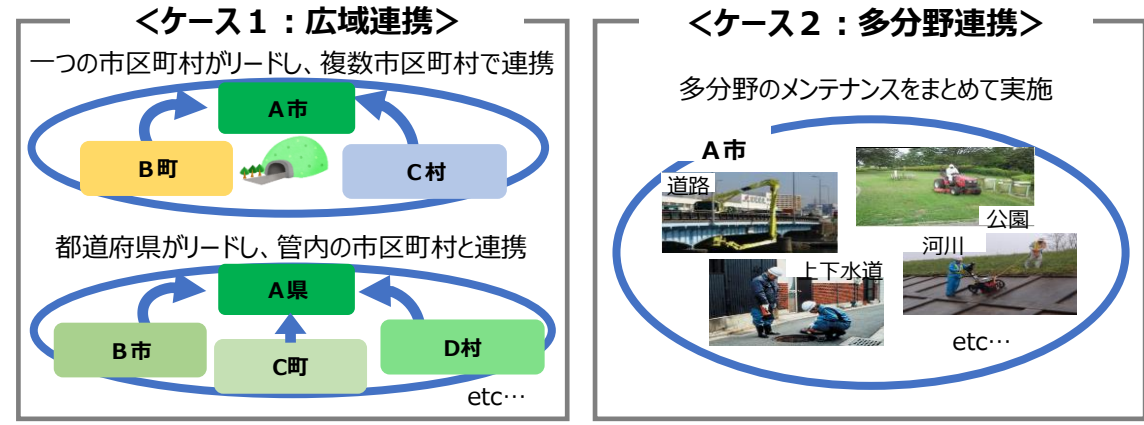
【建設後50年以上経過する社会資本の割合】



【市区町村における技術系職員数】



【地域インフラ群再生戦略マネジメント(群マネ)のイメージ】



【群マネの3つの群 (=束ねるもの)】



期待される効果

- 技術系職員が一人もない町でも、県や近隣の市などと連携し、技術的な知見を補完
- 道路、河川、公園等の管理をまとめて発注したり、巡回などの管理業務をまとめて行うことにより、効率化

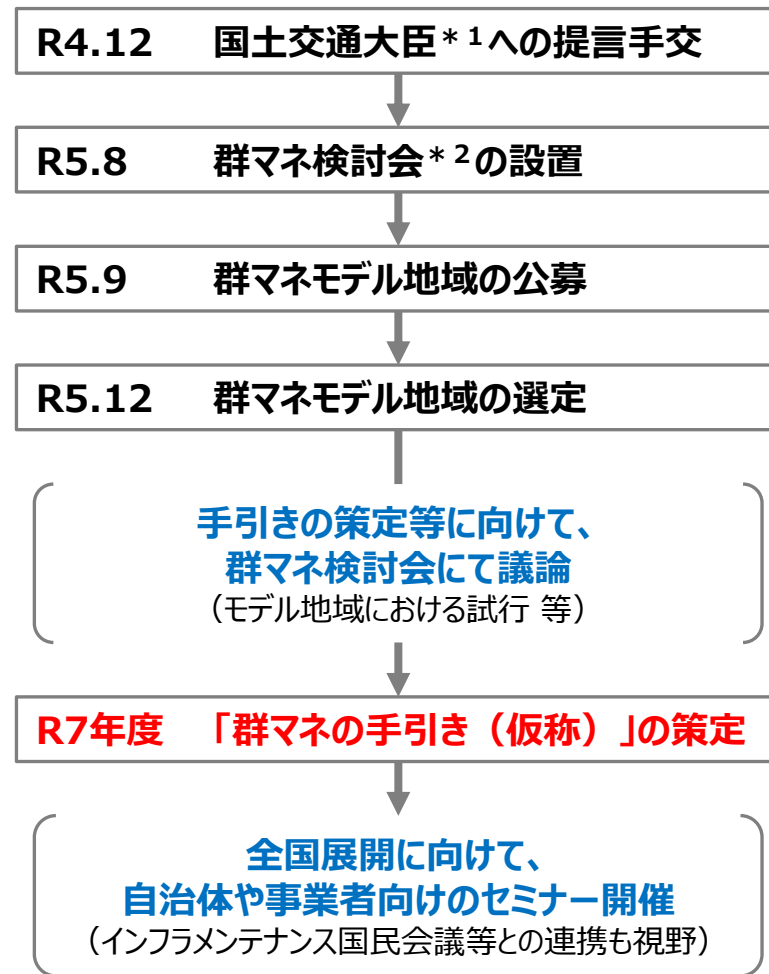
地域インフラ群再生戦略マネジメント(群マネ)

○ 群マネの全国展開に向けて、モデル地域で得られた知見等を踏まえ、**R7年度 手引き策定予定**。

【群マネモデル地域の類型・対象分野】 ※R5.12.1記者発表資料（モデル地域選定）より作成

類型	自治体	道路	河川	公園	下水道	その他
① 広域連携 (垂直)	和歌山県 他1市3町	●	-	-	-	-
	広島県 他2町	●	-	-	-	-
② 広域連携 (水平)	北海道幕別町 他1町	●	-	-	-	-
	大阪府貝塚市 他7市4町	●	-	●	●	-
	兵庫県養父市 他2市2町	●	-	-	-	-
	奈良県宇陀市 他3村	●	-	-	-	-
	島根県益田市 他2町	●	-	-	-	● (農林道)
③ 多分野連携	秋田県大館市	●	●	●	-	-
	滋賀県草津市	●	●	●	●	● (上水道)
	広島県三原市	●	●	●	-	-
	山口県下関市	●	-	-	-	● (臨港道路)

【施策検討と全国展開の流れ】



群マネにより、自治体においても**維持管理を行う体制を確保し、**
予防保全を図ることによって、長寿命化、維持管理コストを縮減

* 1 : 社会資本整備審議会・交通政策審議会技術分科会技術部会『総力戦で取り組むべき次世代の「地域インフラ群再生戦略マネジメント」～インフラメンテナンス第2フェーズへ～』
* 2 : 「地域インフラ群再生戦略マネジメント計画策定手法検討会」及び「地域インフラ群再生戦略マネジメント実施手法検討会」

- 国土交通省インフラ長寿命化計画（行動計画）において、集約・再編等の推進について明記。
- 地域の将来像やまちづくり計画等を踏まえ、将来の必要性が認められない施設の廃止・撤去とともに、更新等の機会をとらえて社会経済情勢の変化に対応した、インフラの機能転換や複合化・集約化等を進める「集約・再編等」の取組を推進し、インフラストックの適正化を図る。

■ 跨線橋の撤去

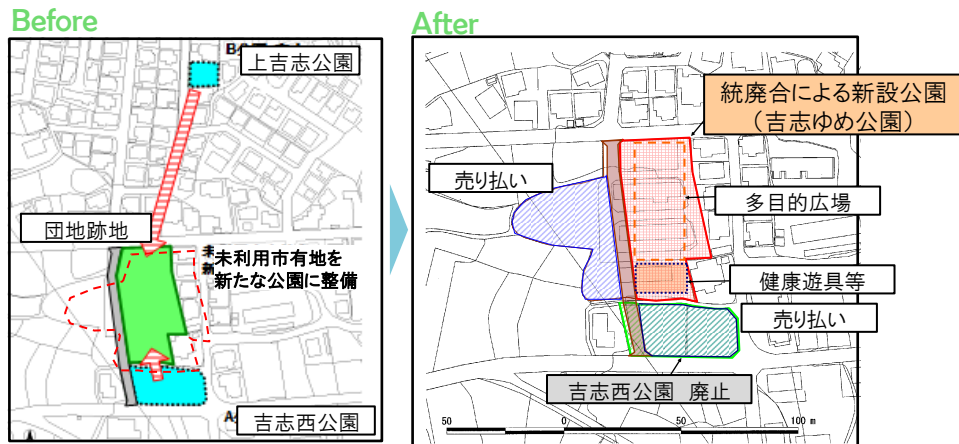


山形県南陽市

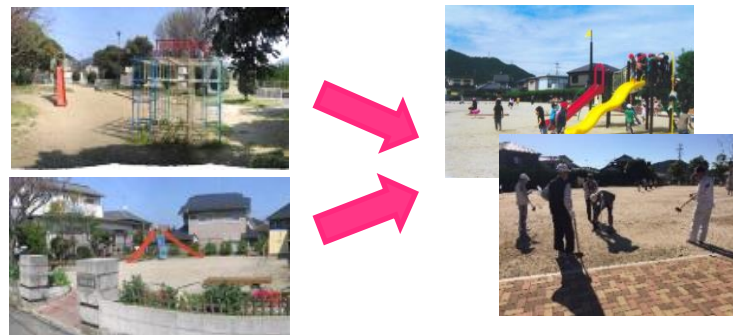


・新幹線を跨ぎ、約60年経過し老朽化が進捗した跨線橋を、維持管理費の削減を図るとともに、橋下空間の安全を確保するため、撤去を実施。

■ 都市公園のストック再編



北九州市



2公園廃止 → 1公園新設

- ・従前は公園が小さく、周辺住民の多様なレクリエーションニーズに対応できないことが課題。
- ・住民の声を受け、遊休市有地(団地跡地)を活用した小規模公園の集約・再編により、公園利用者のニーズに合った公園を設置。

■ 横断歩道橋の撤去

<撤去前>



香川県高松市

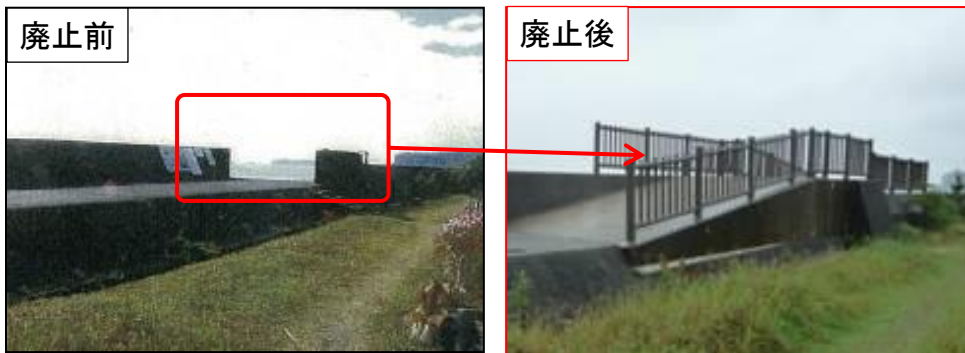
<撤去後>



- ・架設から約50年が経過し老朽化が進捗していることに加え、小学校の統廃合で通学路ではなくなったことから、維持管理費の削減を図るとともに、バリアフリー化の推進および安全な通行空間を確保するため、撤去を実施。

■ 海岸保全施設の統廃合

・津波襲来時の水門・陸閘等の安全な閉鎖に加えて、維持管理費の削減を図るため、装置や設備の更新時期等において、水門・陸閘等の統廃合を検討。



和歌山県
(スロープを設置し陸閘を廃止)



高知県
(集約化により利用が少ない陸閘を廃止)

■ 下水処理場の統廃合

・老朽化する秋田市の公共処理場の改築更新を行わず、秋田県の流域下水道の処理場で汚水を処理。



◆八橋終末処理場(八橋処理区)
供用開始46年経過、改築更新に多額の費用が必要

統合

◆秋田臨海処理センター(臨海処理区)
人口減少に伴う流入水量の減少により施設の稼働が非効率的

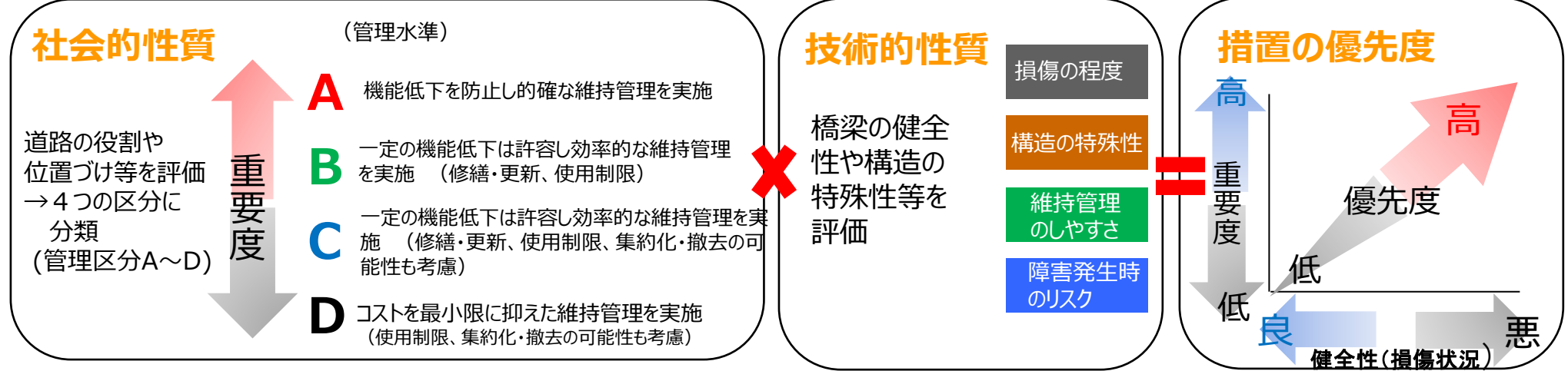
処理区を統合し効率的な事業運営を目指す

○ 富山市では、選択と集中によるメリハリのある橋梁マネジメントを推進するため、重要性の高い橋梁は優先的に修繕や更新を行う一方、その他の橋梁は重量制限や通行止めなどの使用制限、さらには必要性が低下した橋梁の集約化・撤去を含めた対応を行うなど、措置の優先度を明確にする「橋梁トライアージ」を実施。

■ 富山市における「橋梁トライアージ」の取組

- 【橋梁トライアージの考え方】**
- 道路や橋梁の位置付けや役割などの「社会的性質」を評価し、すべての橋梁に管理区分を設定するとともに、管理区分に応じた管理水準を設定。
 - 「社会的性質」と、定期点検等で把握した健全性や構造などの「技術的性質」を踏まえて、補修等の措置の優先度を設定。

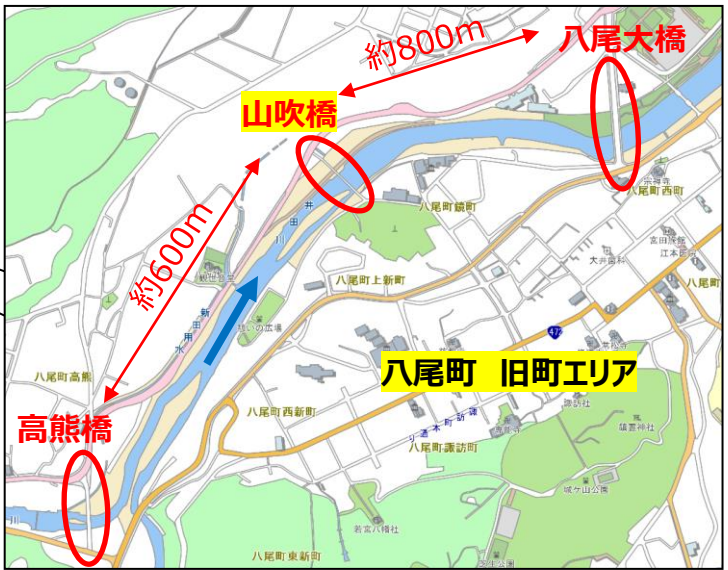
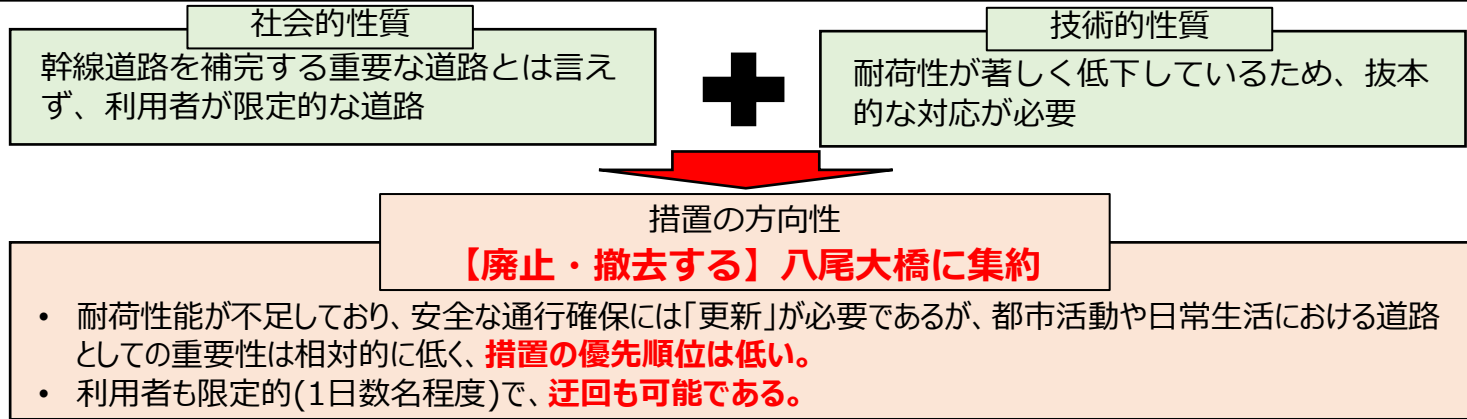
<措置の優先度設定の考え方>



出典：持続的かつ適正な橋梁マネジメントの実現に向けて富山市橋梁マネジメント修繕計画2023年8月

- 鋼吊橋の主索ケーブルや床板の腐食により、耐荷性が著しく低下し、2012年から通行止め。
- 橋梁トリアージの考え方にに基づき、社会的性質・技術的性質を踏まえ、撤去することを決定し、**2023年に撤去工事を実施。**

橋梁名： 山吹橋
 場所： 富山県富山市
 形式： 吊鋼橋
 橋長： 75.8m
 幅員： 2.7~3.5m
 供用年： 1955年
 点検結果： IV (2020年)
 備考： 2012年より通行止め



全景



右岸側



- 地方公共団体等におけるインフラストックの集約・再編等についての検討・判断を促すため、各分野における先進事例の概要・経緯等をまとめた**ガイドライン・手引き・事例集等を作成、周知**している。（R6年11月より国交省HPに事例集等のリンクを掲載・公表）
- R7年度以降、手引き・事例集等の改定やインフラメンテナンスに関するHPの充実を行い、**インフラ老朽化対策の推進に関する関係省庁連絡会議等**を通じて関係省庁や地方公共団体等に展開する。

道路橋

『道路橋の集約・撤去事例集』（R5年4月）

- ・地方公共団体における取組の一助となることを目的に、道路橋の集約・撤去の取組事例を取りまとめた。
- ・取組事例の概要や経緯のほか、**集約・撤去を進める上での検討項目・留意事項**を掲載。

海岸

『津波・高潮対策における水門・陸閘等管理システム

ガイドライン』（H28年4月）（農林水産省、国土交通省で連携し作成）

- ・水門・陸閘等の統廃合や運用見直しの**検討手順、観点**を掲載。また、添付資料にて**統廃合・常時閉鎖化等の事例**を掲載。

上水道

※R6.4 厚労省より水道行政移管

『広域連携に関する調査報告書 令和5年度水道の基盤強化に向けた優良事例等調査』（R6年2月）厚労省より提供

- ・各都道府県の広域化推進プランの優良事例を掲載。

『水道事業における広域化事例及び広域化に向けた検討事例集』（H26年4月）厚労省より提供

- ・広域水道企業団など、広域化・事業統合について計22団体の事例を取りまとめた。**事業統合の検討経緯**や、**メリット・デメリット**など団体へのアンケート調査も掲載。

都市公園

『都市公園のストック効果向上に向けた手引き』（H28年5月）

- ・都市機能の向上等に資する都市公園のストック再編を推進するため、**統廃合を行う場合の考え方、事例等**を掲載。

公営住宅

『公営住宅等における再生・再編ガイドライン』（H30年3月）

- ・建替えの機会を捉えた**再生・再編**や**民間住宅ストックの活用等**に関する**具体的な取組事例**をとりまとめ。

下水道

『広域化・共同化計画策定マニュアル（改訂版）』

（R2年4月）（総務省、農林水産省、国土交通省、環境省で連名にて作成）

- ・地方公共団体における汚水処理事業の運営をより効率的なものとするため、**先行して計画策定に取り組む県の検討事例**をモデルとして整理。

『下水道事業における広域化・共同化の事例集』

（R6年4月）

- ・令和6年4月に事例集の更新を行い、**全27事例**を紹介。

分野横断

『インフラの集約・再編等の推進に向けた【分野横断】事例集』（R6年11月）

- ・様々なインフラ分野における集約・再編等の事例集を作成。